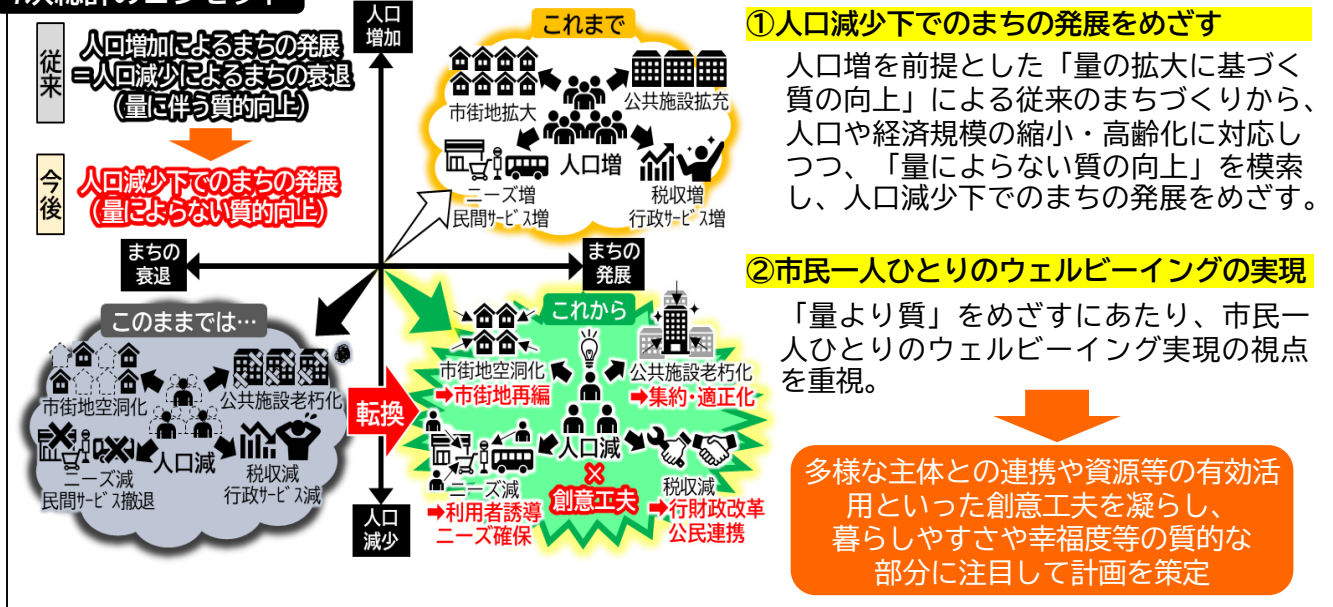


第7次総合基本計画「まちの将来像」について

7次総計のコンセプト



★各種アンケート結果を元に案を整理し、総合基本計画等審議会にて絞り込み

★コンセプト等を踏まえ、庁内にて検討

【案】魅力が息づき 未来を築くまち

羽曳野市が持つ歴史や文化、豊かな自然や特産品、そこに暮らし、活躍する人々といった様々な魅力を再認識し、それらが相互に結び合わさることで新たな未来を築いていくまちをイメージ

【案】みんなの想いがカタチになる
どんどん良くなる羽曳野市

多様な主体との協働・共創の取り組みを進めていくとともに、市民一人ひとりのウェルビーイングの実現を推進し、それぞれの想いや願い、幸せが多種多様な「カタチ」になっていくことで、羽曳野市全体がより良くなっていく姿をイメージ

※既存の資源を活用・連携させていく総計のコンセプトと合致

※「息づく」「築く」の語感の親和性を意識

※多様な主体との連携、ウェルビーイングの実現、量よりも質の向上という総計のコンセプトと合致

まちの将来像

魅力が息づき 未来を築くまち 羽曳野
～みんなの想いがカタチになる どんどん良くなるまち～

【参考】現行総計（第6次総合基本計画）の将来像

ひと、自然、歴史文化を育み 笑顔輝く はびきの ～みんなでつくる だれもが住みたいまち～